

## さらなる英語商品名の表現を求めて

竹中裕貴

### 0. はじめに

竹中 (2012) では, Clankie (2002) と山田 (2005) に端を発する総称化 (genericization), すなわち固有名詞の意味の一般化 (broadening) と, それに伴う大文字の小文字化 (majuscule loss) に代表される綴字法の変化や, 動詞や形容詞への品詞転換 (conversion) のプロセスにおける統語的・意味的变化の規則を解き明かすために, 多くの固有名詞のデータを収集し, 既存の理論の修正と新たな分析の視点を提案した。しかしながら, そのデータの中には, より詳細な考察を加える価値のあるものがいくつか残されている。

そこで本稿では, 特に, アメリカ合衆国で行った英語商品名収集のためのアンケート調査<sup>1)</sup>において提供を受けた興味深い表現のうち, 未だ記述していない, または記述が不足していると考えられるものについていくつか取り上げ, それぞれについて議論を深めたい。具体的には, 総称化 (genericization) と品詞転換 (conversion) という言語現象に関わる3つの商品名, Clorox, Gatorade, Yelp についてまとめていく。

以下, 引用した例文については, 出典が *Questionnaire* となっているもので, その下に括弧があるものは, 前述の調査のアメリカ人インフォーマント達による解説, またはパラフレーズである。また, 用例の中のイタリックは筆者によるものである。

### 1. Clorox

Clorox は, 早くは, 山田 (1991) で取り上げられ, 最新の英語商品名辞典である山田・田中 (2011) にも採録されている語彙項目であり, 日常的に使用される, 知っておくべき商品名である。竹中 (2012) の調査では, Clorox が固有名詞という1つの品詞カテゴリから変化し, その用法に広がりが見られた。以下の (1) の用例を見られたい。

- (1) a. She *Cloroxed* the floor. — *Questionnaire*  
(She bleached the floor (using chlorine bleach))
- b. She always *cloroxed* the sheets. — *Questionnaire*  
(She always bleached the sheets.)
- c. I *Cloroxed* the sink (toilet, bathroom). — *Questionnaire*  
(I cleaned (with bleach) the sink (toilet, bathroom, etc..))

まず, Clorox については, 山田・田中 (2011) によれば, 「米国の The Clorox Co. (1913年創業)

の略・通称, 同社製の漂白剤 (bleach). 用途により 40 種近い製品がある。」ということであり, 歴史のある, 掃除用の商品であることが分かる。<sup>2)</sup>

その用法の広がりについては, (1a-c) から, 品詞転換を経て動詞となっていることが分かる。それぞれが目的語を必要とする他動詞であり, また, 共通して *bleach* という語を用いて, インフォーマントによるパラフレーズがされており, 「(Clorox を使って) しみを取る」や「(Clorox を使って) 漂白する」という意味で使用されている。また, (1b) や (1c) にあるように, Clorox を動詞として用いたとき, 必ずしも Clorox という商品を使って掃除することは示唆されておらず, 「しみを取る」や「漂白する」といった動作のみに焦点があたることで一般化していることが分かる。<sup>3)</sup>

綴字法についてはばらつきがあり, (1a, c) では大文字のままであり, (1b) では小文字化 (majuscule loss) が見られ, 動詞としての用法の定着が進んでいることが窺える。

加えて, Clorox 自体に「40 種類近い製品がある」 (*ibid.*) と指摘されているとおり, その掃除をする対象である目的語は, 床 (floor), シーツ (sheets), さらにトイレ (toilet) や浴槽 (bathroom) が見られる。また, 「1913 年創業」 (*ibid.*) と非常に長い歴史を持つ企業であることから, アメリカ英語文化の中に誰もが知る商品名として浸透していると考えられ, そのことが, このような動詞としての品詞転換を可能にしていると考えられる。すなわち, 商品名 Clorox の名前から, 「しみを取る」や「漂白する」といった行為が容易に連想されるのである。

動詞としての用法が定着しているその証左として, 様々な場面に現れる Clorox を用いた表現を, 英字新聞から 3 つほど取り上げておく。

まず, 以下の (2) は, イギリスの新聞である *The Independent* が出典であるが, アメリカ合衆国テキサス州の家畜産業として注目されているダチョウの育成について Ashcraft 夫妻が始めた the Rocking A Ostrich Ranch を取材したものであり, アメリカ人の発言である。ダチョウの子供は非常に免疫が弱く, それ故, 育成が難しく, ウイルスに感染してほとんど死んでしまう。この問題に直面して, 様々な試みを行ったと話す Ashcraft 夫人は, *clorox* という動詞を用いて, ダチョウの子供の身の回りを徹底的に掃除していたと表現している。<sup>4)</sup>

(2) ‘There’s nothing you can do for the poor little things,’ Ms Ashcraft said as she watched anxiously over two six-day-old chicks, each almost as large as a rooster. ‘They just keel over. The vets still aren’t sure what causes it. But we’ve *cloroxed* everything and, touch wood, the worst of it is over.’

(<http://www.independent.co.uk/news/world/out-of-america-big-bird-holds-out-a-promise-of-big-bucks-1489139.html>)

また, 以下の (3) は, *The Washington Post* の記者 Carol Leonning が行った, ACORN の創始者 Wade Rathke へのインタビューについて, 視聴者からの質問に記者自身が答えているものである。ジャーナリズムと隠しカメラについてコメントする中で, 上記の Lenning 記者は

以下のように答えており、隠しカメラにより発見された不正の1つとして、*Cloroxed fish* という表現を用いている。すなわち、「(きれいに見せるために) 漂白された魚」ということであり、これもやはり、日常的に目にする商品名であるからこそ、形成可能な表現であると言える。

- (3) And I'd add, let's remember ABC News and how much they were pilloried for taking undercover cameras into Food Lion butcher areas and discovering illegally backdated hamburger, and *Cloroxed fish*.

(<http://www.washingtonpost.com/wp-dyn/content/discussion/2009/09/23/DI2009092302081.html>)

この他、様々な場面で *Clorox* は動詞として用いられている。アメリカ英語文化を読み解くためには、知っておくべき重要な商品名とその動詞用法なのである。

## 2. Gatorade

Gatorade も非常に人気があり、アメリカ言語文化圏では誰もが知るな商品名となっている。これも、日常生活の様々な場面で登場するが、以下の *Mother Goose & Grimm* でも、この商品名が上手く利用されて、漫画を面白くしている。

- (4)



(<http://www.grimmy.com/>)

まず、この漫画の解釈を行う前に、この商品名について確認しておくこと、山田・田中 (2011) がすぐにどのような商品なのかという解答を与えてくれる。以下の (5) を見られたい。

- (5) 米国 PepsiCo 製のスポーツドリンク、およびその粉末。1956年に Florida 大学の Robert Cade 博士らが、自校のフットボールチーム Gators のために水分補給飲料として開発。Gator に「甘い飲料」を表す接尾辞 *-ade* を加えて命名。<sup>5)</sup>

この商品名については、意味の一般化が起こっていることは、アメリカではあまりにも有名であ

る。すなわち、スポーツドリンクを指示する一般名詞として普及しているのであるが、竹中(2012)の調査においてもやはり(6)のような指摘があった。

- (6) Gatorade used as sports drink.—*Questionnaire*  
(Gatorade = any sports drink)

Clorox と同様、このように一般に深く浸透した商品名は、新たな英語表現を生み出しやすい。以下では、いくつかの関連した用例を確認しておく。

### 2.1. Gatorade shower

まず、以下の(7)の記事の写真を見られたい。これがどのような状況であるかは、Gatorade という商品名のみではなく、アメリカのプロスポーツの慣例を知っている必要がある。

- (7) New York Yankees center fielder Brett Gardner (11) is hit with the *gatrade* [sic.] after his walk off homer at the New York Yankees take on the Detroit Tigers at Yankee Stadium in Bronx, NY 8/11/13 (William Perlman/The Star-Ledger) ([http://photos.nj.com/star-ledger/2013/08/yankees\\_take\\_on\\_tigers\\_on\\_8-11\\_40.html](http://photos.nj.com/star-ledger/2013/08/yankees_take_on_tigers_on_8-11_40.html))

Yankees take on Tigers on 8-11-13



この記事には、ヤンキースの Brett Gardner 外野手が、サヨナラホームランを打った後、チームメイトに祝福される場面が掲載されているが、頭からスポーツドリンクをかけられている。写真の記事からは、PepsiCo 製の Gatorade が使用されたかは断定できないが、いずれにせよ、アメリカのプロスポーツでは頻繁に見られる光景である。もともとは、スーパーボウルで勝利したチームのコーチに Gatorade を頭からかける伝統がはじまりのようである。<sup>6)</sup>

また、以下のように、Gatorade bath や Gatorade dunk などの表現も確認できる。いずれも、勝利を祝福するためのものであるが、(8)は *USA TODAY* が報じるスーパーボウルで勝利した Seattle Seahawks のコーチ Pete Carroll が、(9)は *The Washington Post* の記事でメジャーリーグの Jayson Werth 選手が、それぞれ Gatorade bath [dunk] を受ける場面を報じている。

- (8) Seattle Seahawks head coach Pete Carroll gets the *Gatorade dunk* in the closing moments of Super Bowl XLVIII at MetLife Stadium.(Photo: Robert Deutsch, USA TODAY)  
(<http://www.usatoday.com/story/news/nation-now/2014/02/03/super-bowl-prop-bets-winners/5180657/>)



- (9) Jayson Werth got his own *Gatorade bath* on Saturday after making his 1,000th hit a two-run homer.  
(<http://www.washingtonpost.com/blogs/dc-sports-bog/wp/2013/08/12/jayson-werth-stephen-strasburg-gatorade-baths/>)

ここで、(4) の漫画にもどれば、そのおもしろさが分かるだろう。魔女のチーム (Witches) とヴァンパイアのチーム (Vamps) がバスケットの試合を行い、魔女達のチームが勝利したと思われる場面である。Helga と呼ばれた魔女は止められていたにも関わらず、コーチに Gatorade shower [dunk] を行ってしまふ。魔女は水を掛けられると溶けてしまうというオズの魔法使いの設定そのままに、魔女であるチームのコーチは溶けてしまったのである。

## 2.2. 動詞になった Gatorade

以上の議論から、Gatorade shower [dunk] という表現を理解すれば、同時に以下のような Gatorade [dunk] の動詞としての表現の理解も容易であろう。

- (10) On his way home Saturday, Larry Smith felt better than he looked. His shirt was soaking wet. His hair was plastered to his head. The coach's own men had ambushed him, after USC's 24-3 Rose Bowl-securing conquest of Arizona, with a bucket of liquid refreshment. They *Gatoraded* the guy. He felt icky and sticky.  
([http://articles.latimes.com/1989-11-12/sports/sp-2205\\_1\\_larry-smith](http://articles.latimes.com/1989-11-12/sports/sp-2205_1_larry-smith))
- (11) A liquid diet is what his players have cooked up for their heavy-duty coach now that the playoffs are here and the Raiders are in them, back where they belong after a five-year sabbatical. Although Art Shell did not *get Gatoraded* when he left the playing field after Sunday's 17-12 stiff arm of the San Diego Chargers--a game that gave his team the division championship--he does know the drill.  
([http://articles.latimes.com/1990-12-31/sports/sp-5654\\_1\\_art-shell](http://articles.latimes.com/1990-12-31/sports/sp-5654_1_art-shell))

それぞれが「勝利に貢献したコーチまたは選手を祝福するために、Gatorade (または一般のスポーツドリンク) をバケツで頭からかける」という行為を、一言で表すための動詞となっているのである。

また、必ずしもスポーツドリンクとは限らない用例も見つかる。品詞転換による動詞化により、より動作に焦点が当たり、「祝福のために頭からかける」ものが何かは、柔軟に表現できるようになっている。

(12) は、高評価を受けたレストラン Pizzeria のオーナーが、トマトソースを頭からかけられ、従業員から祝福されている場面である。引用符付きではあるが、Gatorade の動詞としての用法の広がりが見える。

- (12) Pizzeria owner gets ‘Gatoraded’ with tomato sauce after his restaurant is voted ‘Best Deep Dish’ pizza in Chicago  
(<http://www.dailymail.co.uk/news/article-2589176/Pizzeria-owner-gets-Gatoraded-tomato-sauce-restaurant-gets-voted-Best-Deep-Dish-pizza-Chicago.html>)



このように、Gatorade という商品名は、その意味の一般化や、品詞転換による動詞としての用法の獲得のみならず、さらに進化し深みを増した表現として確立しているのである。これも、是非記憶しておきたい商品名の1つであると言えるだろう。

### 3. Yelp

最後に、比較的新しい商品名を用いた表現について記述しておく。まず、(13) を見られたい。

- (13) Cleaner: Can I help you?  
Sheldon: Yes, according to information I gleaned from *Yelp*, you had great success when a SantariaSuzy37 brought you a pair of leather slacks stained with chicken blood. You know, I believe I may have a similar problem. This cushion experienced a nude revenge wiggle.  
Cleaner: A what?  
Sheldon: A naked man sat on it.

—*The Big Bang Theory*, Season 6, Episode 9

アメリカで人気のあるシットコム (sitcom), *The Big Bang Theory* の一場面である。お互いの職場である大学の駐車場の所有権をめぐり, 友人である Sheldon と Howard が喧嘩をする。様々な応酬の後, Howard がいたずらで, Sheldon が異常に執着し大切にしているソファの上に, 全裸で座って嫌がらせをする (また, 膝の上には同じく Sheldon の私物のラップトップを抱えていた)。(13) は和解後, Sheldon が Howard の座った部分のクッションをクリーニング屋に持って行き, 洗浄を依頼するという面白い場面である。

“Yes, according to information I gleaned from *Yelp*” のように述べて, クリーニング屋の情報を収集したという Sheldon が参照した *Yelp* というのは, 当然, 一般の辞書にも語彙項目のある既知の語 *yelp*, すなわち, 「(犬の)キャンキャン鳴く声」や「(人の)悲鳴」(『ジーニアス英和』, s.v. *yelp*) ではなく商品名である。しかし英英辞典などの記述を見ても, 例えば, “to make a sudden, short, high sound, usually when in pain” (*CALD*, s.v. *yelp*) とあるだけであり, 手ごかりは少ない。

しかしながら, 確かにこの商品名自体は新規性を持つが, アメリカ英語文化圏では非常によく知られているため, 辞書の語彙項目として登録されていなくても, アメリカ英語を母国語とする人間ならば何の問題も無い。しかしながら, 既存の英語表現と同じ形をしているため, その存在を知らない, とりわけ英語学習者にとっては, その解釈が幾分難解である。特に以下に示すような (14a) のように, 綴字法が変化し大文字が消失している場合には, その判別はさらに難しくなる。

上記 (13) の *Yelp* は, アメリカの様々な業種の店舗を検索し, レビューを書き込んだり読んだりできるインターネット上のサービスの商品名である (<http://www.yelp.com/>) (cf. 山田・田中 2015 *Forthcoming*)。前述したが, あまりにも有名なため, 上記のようなドラマの一場面にも登場するのであるが, 竹中 (2012) でも, その用法が拡張される形で, 品詞転換を経た動詞として (14a, b) のような用例が確認できた。

- (14) a. I yelped the restaurant. —*Questionnaire*  
(I looked up the reviews on the restaurant.)
- b. Just Yelp the restaurant. —*Questionnaire*  
(Search for restaurant location and review on Yelp.com.)

いずれも他動詞として, 調査対象の店を目的語として要求する。また, (14a) では評価のみを調べるとパラフレーズされているが, (14b) では場所も含んでいる。いずれにせよ, 解釈としては, 「(Yelp.com に登録されている情報を基に) 店を調べる」ということになるだろう。

また, この他にも, *CNN* には次のような用例が確認できた。 *Help for the Yelped* と題された記事の中で, 筆者の Chris Taylor は, 急速に増加する Yelp.com の利用者によって評価される側の事業者達に対して, いくつか助言を行っている。その中には, 言葉遊びのような *Yelp* を用いた表現が次々と見つかる。次の (15) を見られたい。

それぞれの用例を確認すると、(15a)では動名詞(自動詞としての用法)、(15b)では過去分詞(受動態)、そして(15c)は、形態素 *-er* を伴う派生も見受けられる。

- (15) a. Here's how to navigate this brave new world without *Yelping* in pain.  
b. Stoppelman admits that he needs to explain this process to irate users, who are starting to post negative reviews of Yelp itself. It's not easy being *Yelped* - even when you own the company.  
c. DO e-mail customers who post reviews, good or bad. Yelpers are encouraged to update their reviews often. Stoppelman says he is considering letting businesses post public responses to their reviews on the site. If you want this feature, let Yelp know.

([http://money.cnn.com/2009/03/31/smallbusiness/help\\_for\\_the\\_yelped.fsb/](http://money.cnn.com/2009/03/31/smallbusiness/help_for_the_yelped.fsb/))

最後に、もう1つ、用例を確認しておく。(16)は、2013年に最もYelpで検索された店を紹介する*Time*の記事のタイトルであるが、過去分詞として用いられ、「Yelp.comで検索された」という意味で形容詞的に機能し、後続の*Businesses*の部分を修飾している。

- (16) Here Are the Top 10 *Yelped* Businesses of 2013

(<http://newsfeed.time.com/2014/01/08/top-10-yelped-businesses-of-2013/>)

以上のように、古くからある *yelp* と同一形態の商品名の存在は、Yelp.com など利用しないアメリカ英語文化圏外の英語学習者にはとりわけ難解である。このほかにも、様々な用例が見分かるため、一般的な、使用頻度の高い英語表現であることは間違いなく、上記の新聞記事をはじめとしたアメリカ言語文化を読み解く上で手がかりとなる商品名であろう。

#### 4. おわりに

本稿では、Clorox, Gatorade, Yelp という3つの英語商品名について取り上げ考察してきた。

まず、それぞれの商品名が一体どのようなものであるかを、主に山田・田中(2011)を手がかりに明らかにしながら、各派生表現についても、英字新聞を中心としたメディアから実際の用例を引用し議論を行った。また、同時に、各商品名がユニークで興味深い文化的背景を持っており、それ故にアメリカ英語文化圏内においてインパクトのある表現として頻繁に使用されること、そしてそれらを知っておくことの重要性を明確にした。言語と文化のつながりを基にして生まれる商品名と特定の行為との連想が、品詞転換などの言語変化へと導く下地となっていること明らかにし、改めて言語と文化の研究が不可分であることも示した。

しかしながら、本稿で議論してきた英語商品名の表現の他にも、未だ記述し分析しておかなくてはならない様々な固有名詞に関わる表現がまだまだ多く存在している。今後も、用例収集と分



析を続け、アメリカ英語文化を知る上でその一助となる、書き留めておくべき英語表現の研究を継続したい。

### 【注】

- 1) 2011年9月20日から10月20日の期間に行った具体的なアンケート調査の手法とそれに基づく詳細な議論については、竹中(2011), Takenaka(2011, 2012)を参照されたい。
- 2) 山田(1991)を手がかりに、The Clorox Corp.の製品は何度か取り上げ議論している。竹中(2009)では、詳細な議論はしていないが Clorox に言及し、また遡って、竹中(2008)では、同社の別商品である Formula 409 について議論した。また、山田・田中(2014)にも、Clorox が犯罪に関わり、指紋を消すために使用されるという興味深いコンテキストで登場している。
- 3) 品詞転換を経て動詞となった英語商品名は、特に動作に焦点が当たることで特定の商品名が示唆されなくなることも、竹中(2011), Takenaka(2011, 2012)において、綴字法の変化の側面と共に議論した。
- 4) *clorox* と小文字が使用されているが、これは話者の認識とは関係なく、記事を執筆したイギリス人のジャーナリストである Rupert Cornwell によるものであると考えられる。
- 5) さらに詳しい情報は、山田(1991)も参照されたい。
- 6) この表現の起源など、詳細についてはすでに Wikipedia に項目があるため詳述は避ける([http://en.wikipedia.org/wiki/Gatorade\\_shower](http://en.wikipedia.org/wiki/Gatorade_shower))。

### 参 考 文 献

[辞書・論文・研究書]

*Cambridge Advanced Learner's Dictionary*. 3<sup>rd</sup> ed. Cambridge: Cambridge University Press. 2008. [CALD]

『ジーニアス英和辞典』第4版. 大修館. 2006. (『ジーニアス英和』)

Clankie, Shawn M. (2002), "A Theory of Genericization on Brand Name Change," *Studies on Onomastics*, Vol.6, Ceredigion, Wales: The Edwin Mellen Press.

Takenaka, Yuki (2011), "The Significance of Capitalization in Brand Name Words—Some Speculations on the Results of the Fieldwork in America—." *A Journal of English Language and Culture Studies*. No.18, 33-48.

——— (2012), *An Analysis of Brand Name Nouns in Contemporary American English*:

*Their “Genericization” Processes and Sociocultural Factors*. Unpublished Doctoral Thesis,  
Graduate School of Integrated Arts and Sciences, Hiroshima University.

竹中裕貴 (2011), 「商品名を表す語における Capitalization の意味—フィールドワークに基づく  
考察—」『英語の言語と文化研究』第 18 号, pp. 17-29.

山田政美 (編著) (1991), 『英和商品名辞典』第 2 刷. 研究社.

———— (2005), 「商品名を侮ると大怪我をする」『英語教育』第 54 巻, 第 9 号, pp 28-29.

山田政美・田中芳文 (2011), 『英和ブランド名辞典』研究社.

————・———— (2014), 『パトリシア・コーンウェル英語表現辞典』第 3 版. 英語の言語と  
文化研究会.

————・———— (2015), 『英和ブランド名辞典・補遺版』Vol.II. 英語の言語と文化研究論  
叢第 23 巻. 英語の言語と文化研究会.

[インターネット資料]

*CNN* [http://money.cnn.com/2009/03/31/smallbusiness/help\\_for\\_the\\_yelped.fsb/](http://money.cnn.com/2009/03/31/smallbusiness/help_for_the_yelped.fsb/)

*Los Angeles Times* [http://articles.latimes.com/1989-11-12/sports/sp-2205\\_1\\_larry-smith](http://articles.latimes.com/1989-11-12/sports/sp-2205_1_larry-smith)

*Mail Online* <http://www.dailymail.co.uk/news/article-2589176/Pizzeria-owner-gets-Gatorade-tomato-sauce-restaurant-gets-voted-Best-Deep-Dish-pizza-Chicago.html>

*NJ.com* [http://photos.nj.com/star-ledger/2013/08/yankees\\_take\\_on\\_tigers\\_on\\_8-11\\_40.html](http://photos.nj.com/star-ledger/2013/08/yankees_take_on_tigers_on_8-11_40.html)

*The Independent* <http://www.independent.co.uk/news/world/out-of-america-big-bird-holds-out-a-promise-of-big-bucks-1489139.html>

*The Washington Post* <http://www.washingtonpost.com/blogs/dc-sports-bog/wp/2013/08/12/jayson-werth-stephen-strasburg-gatorade-baths/>  
<http://www.washingtonpost.com/wp-dyn/content/discussion/2009/09/23/DI2009092302081.html>

*Time* <http://newsfeed.time.com/2014/01/08/top-10-yelped-businesses-of-2013/>

*USA TODAY* [http://articles.latimes.com/1990-12-31/sports/sp-5654\\_1\\_art-shell](http://articles.latimes.com/1990-12-31/sports/sp-5654_1_art-shell)  
<http://www.usatoday.com/story/news/nation-now/2014/02/03/super-bowl-prop-bets-winners/5180657/>

*Wikipedia* [http://en.wikipedia.org/wiki/Gatorade\\_shower](http://en.wikipedia.org/wiki/Gatorade_shower)

*Yelp.com* <http://www.yelp.com/>

(たけなか ゆうき・島根大学外国語教育センター准教授)